

忍者の里こうかで 田舎体験の教育効果

- ① 心と心がふれあう
- ② 生きがいや働きの喜びを体感する
- ③ 新たな自分を発見する
- ④ 食の生産現場を体感する

特色 「忍者の里こうかで田舎体験」は、次のような特色があります。

① 農村生活体験を通じて「生きる力」を育みます

農村生活の素晴らしい自然やありのままの生活、そして地域の人との交流から、健全で豊かな心、自立心、正義感を培うことができます。農村生活体験は、からだ全体を通して知性・感性に働きかけ、子どもたちの「生きる力」を育みます。

② 少人数のグループ体験です

基本的に 4 人程度での体験なので、受入家庭との真の心の交流ができます。家業体験、郷土料理づくり体験、団らんの時間等、農村生活体験を通して、人と人との心温まるふれあいを体験することができます。

③ 安心・安全を心がけています

農村生活体験は、感動が大きい一方で、予測できない万が一に備える必要があります。私たちは、迅速・的確な処置が行える対策を確立しています。

④ 忍者発祥の地の農村です。

甲賀市は、甲賀忍者（武士）発祥の地です。忍者は、普段農民と同じ生活を送り、農業の傍ら「心、技、体」を磨き鍛錬を積み重ねていました。縫い針を方位磁石に、農具を武器に、といった知恵も忍者ならではのもの。そんな知恵いっぱいの甲賀忍者の DNA を受け継ぐ地域での農村生活体験です。

甲賀市 は平成 16 年 10 月 1 日に旧 5 町が合併した市です。滋賀県東南部に位置し、大阪・名古屋から 100km 圏内にあり、近畿圏と中部圏をつなぐ広域交通拠点に位置しています。その東南部は、標高 1,000m を超える山々が連なる鈴鹿山脈により、西南部は信楽盆地とこれらに続く丘陵性山地により各々三重県、京都府に接しています。甲賀流忍者の里や信楽焼などで知られていますが、農林業も盛んで、朝宮茶・土山茶といった上質のお茶の産地でもあります。総面積は 481.62km²です。



1 日の流れ



体験者・受入家庭の感想 忍者の里こうかで田舎体験を終えて

体験者の声

私は人と関わるのが苦手だったのですが、今回皆さんと一緒に作業をしたり、ご飯を食べたり、お話をすることによって、日が経つにつれて、本当の家族のように感じられるようになりました。人と交流することの大切さや楽しさを学んだので、普段の生活にも活かしていきたいです。甲賀市もとても良い場所だったので、是非また訪れたいと思います。

(中学 3 年生男子)

受入家庭の声



2、3日のほんの短い期間ですが、どの子どもも打ち解けることができ、孫や息子はその後も交流を続けているようです。また、日ごろは静かな子どもがここでは活発な姿を見せ、引率の先生がびっくりされることもありました。受け入れしている私たちにとっても、貴重な経験をさせてもらったと思っています。

(里見一男さん夫妻)